

ブロッコリーの品種地域適応性調査について (生産者 要望調査)

JA北経済センター管内は太平レタスに次ぐ基幹品目としてブロッコリーの栽培が盛んで、「ピクセル」を基幹品種として栽培されています。しかし、近年、盛夏（高温）期に花蕾の乱れ等の障害の発生が多く規格品率が低下していることから、夏季高温期の有望品種の選定を目的として8月取りブロッコリーの優良品種選定調査を実施しましたのでその結果をご紹介します。

1. 耕種概要
- 播 種：5月17日 162穴セルトレイ・菜花培土使用
 - 定 植：6月12日 (育苗日数 26日)
 - 栽植密度：畝幅55cm 株間35cm、5,194株/10a
 - 施肥量：N=1.5、P₂O₅=1.5、K₂O=1.5 (単位kg/a)、S555・・・10kg/a

2. 結果及び考察

表1. 供試品種と収穫時の調査結果

No	品 種 名	花 蕾		障害(規格外)			欠 株 (異株)	花蕾形状	総合評価	調査日 (月/日)
		径 (cm)	重(g)	凹凸	変形	腐敗				
1	ピクセル(標準品種)	12.1	332	1%	—	1%	芯止2%	やや丸	3	8/1
2	スターラウンド	12.4	396	—	—	—	—	やや丸～丸	4.5	8/2
3	KB-073	12.2	331	3%	4%	4%	異株2%	やや丸	2.5	7/31
4	スピードドーム-052	13.9	357	2%	3%	2%	—	平～やや丸	2.5	8/1
5	サマードーム(SK3-081)	12.7	387	—	—	—	—	やや丸～丸	3.5	8/12
6	おはよう	11.8	372	—	—	2%	—	やや丸～丸	4.0	8/2

※1 花蕾径・重は1区10株調査2区の平均値、観察調査は2区96株を観察した結果

2 総合評価は5段階評価1：不良、5：良、標準品種「ピクセル」は中庸の3としています。

- ・標準品種「ピクセル」より優れると思われた品種は、優れる品種の順に「スターラウンド」「おはよう」「サマードーム (SK3-081)」の3品種であった。
- ・No3「KB-073」及びNo4「スピードドーム052」は花蕾の凹凸・変形、腐敗が散見された。また、No4「スピードドーム052」は草姿が開張性で畝間の通路を全面塞ぐ格好となった。
- ・収穫期の早晩はNo5サマードームを除いてほぼ変わらず、生育日数で75日～77日であった。生育期間は早い順に「KB-073」<「スピードドーム052」≤「ピクセル」≤「スターラウンド」≤「おはよう」<「サマードーム」であった。
- ・今回の調査では、標準品種「ピクセル」の一部にリーフィー（さし葉）が見られたが商品性には問題ない範囲であった。また、ポトニング、ブラウンビーズ、キャツアイ等の障害の発生は見られなかった。



「スターラウンド」(ホクレン)



「おはよう」(サカタ)



「サマードーム」(サカタ)

問 い 合 わ せ 先

札幌市農業支援センター

Tel.787-2220